

区社協情報ボックス

福祉除雪にご協力ありがとうございました

平成22年度は269世帯を実施し、多くの地域協力員の皆さまに協力をいただきました。

今回号では、町内会・自治会で地域協力員を募り、福祉除雪活動に取り組んでいただいた**平岡北町内会**（平岡地区）の活動をご紹介します。

「福祉除雪の活動をとおして、冬期間の見守り活動をおこなっています」



平岡北町内会では、22年度福祉除雪利用者7世帯の地域協力員活動を町内の方々で実施。町内会として利用世帯を気にかかけ、見守っていききたいという想いで取り組んでいます。

地域協力員として今年度初めて活動をした、加藤義隆（かとうよしただか）さん（写真）は、「以前から、町内に住む障がいがある方のお手伝いをしていました。今回、福祉除雪を申込みした方が私の自宅の向かいに住んでいて、町内会長から活動の依頼があり、私のできる範囲でお手伝いをしたいと思い活動をはじめました。除雪活動をとおして見守り活動にもつながっており、このような活動は、町内会で取り組むのがいいですね。」と感想を述べていました。この取り組みについて、平岡北町内会の中川昇（なかがわのぼる）会長は、「町内会として除雪支援に取り組むことで、冬場、家に閉じこもりがちで様子が心配な方の近隣による見守り活動にもなっており、活動者間で課題などを確認しながら活動を進めることができると思います。このような取り組みをとおして、平岡北町内会の福祉は充実していくのではないのでしょうか。」とお話されました。

中川会長は、今後、日頃からの要援護者見守り活動を進める体制をつくっていききたいとも考えており、町内会みんなで絆を深めて取り組んでいく、町内会福まち活動を目指しています。

中央競馬馬主社会福祉財団の助成により、清田中央総合会館の備品を更新！

中央競馬馬主社会福祉財団の助成を受け、清田中央総合会館のテーブル及び椅子等の備品整備を行うことができました。開設から19年が経過し、各備品も劣化し、利用に際しては重い、動かないといったように、不便な思いをされた利用者も多かったようですが、軽くて丈夫な備品になり、とても使いやすくなったと好評です。



東北地方太平洋沖地震災害義援金募集！

この度、東北地方太平洋沖地震において被災されました皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

赤い羽根共同募金では、3月19日に市内中心部で街頭募金を行いました。区内からも多くの方々が参加され、自分たちに出来ることとして、賢明に募金を呼びかけておられました。



社会福祉協議会では、9月30日までの間、義援金を募集（中央共同募金会に集約）しており、皆様のご協力をお願いいたします。

愛情銀行

～あたたかいご寄付ありがとうございました～

- ★平成22年12月17日 **10,500円**
清田区民生委員児童委員協議会関係者一同
- ★平成23年1月17日 匿名の方 **900円**
- ★平成23年3月11日
清田南小学校6年1組
33名の皆さん
リングプル17kg

写真前列左より
竹田伊吹さん、佐々木空良さん、
高橋亮裕さん、皆上滉太さん、
後列右が小橋先生。



☆札幌市・清田区の福祉情報は…

札幌市社協

検索

クリック

清田区 社協だより 第26号 平成23年3月

発行：社会福祉法人 札幌市清田区社会福祉協議会
〒004-8613 札幌市清田区平岡1条1丁目2-1 清田区総合庁舎3階
電話 889-2491 FAX 889-2492 http://www.sapporo-shakyo.or.jp

この「清田区社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金の助成を受けて発行しています。